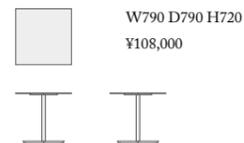


New
table A-C エーシー

□天板：セラミック 脚：アルミニウム

セラミックのバルコニー用テーブル。傷や熱、そしてもちろん水に強い特徴から、用途は幅広い。レストランの半外などにもお勧めしたい。脚はスタイリッシュなクロスデザイン。

#Designed by Go Noda



Column

一枚板の世界



森のどこかで小さな双葉が顔を出す。幾多の風雪を越えて、やがて若芽は大きく聳える大木になる。私たちはその恵みに感謝して、一枚板のテーブルを作る。



その樹齢と同じ年月分使えるようにと祈りながら、職人は一枚のテーブルを削り出す。どんな人がこのテーブルを使ってくれるのだろうか。大木の下でみんなが集まって食事をしている様子を想像しながら。



一枚板のテーブルを従来の和民芸からモダンに進化させるためには、金属脚というファクターが重要になってくる。

Description

AREA original table

AREAの木製テーブルは、生産地から、製材工場、乾燥工程の管理の徹底した、ブラックウォールナット、ブラックチェリー、オーク、ホワイトアッシュ、ハードメープル広葉樹無垢材を主に用いています。

標準(A-T)で使用される天板材は、最上級の等級(FAS)フリッチ材(角材)12cm以上を使用し、同材一般流通品とは一線を画す、木目の表情豊かなテーブルとして仕上げられます。

また、丸太から買付けされ高樹齢の材から作りあげられるブックマッチテーブルや一枚板は、それぞれの成長の歴史が現れる、量産の利かない一点ものとなります。

また、大理石や御影石などの天然石や、ガラスを天板としたテーブルも製作可能です。

カタログ表記外サイズでのオーダー製作承ります(材料や搬入経路によりその制限は異なります)。フルオーダーデザインによる製作も承ります。お気軽にご相談ください。

ブックマッチとは？

一枚板級の樹齢でありながら、その半分しか太くならない木がある。中身が詰まり圧縮された分、木質は宝石のような美しさを誇る。しかしテーブルにするには径が足りない。困った中世ヨーロッパの職人が、丸太の中心部分の板を2枚、本を開くように並べてみた。左右対称の美しい世界観が広がっていた。その後、ブックマッチの世界観はアメリカを経由し、今現在、日本でも大きな地位を確立しつつある。即ち、一枚板を越える最高級のテーブルとしての存在だ。



一本の丸太を木目が左右対称になるように切り出しても、のこぎりの厚み分(おがくずとして消える分)、左右対称が崩れる。この左右対称における左右非対称をどう表現するかが、職人の思想の付け入る余地でもある。